

緑とにぎわいあふれる、美しいまち太田川

本市の顔としてふさわしい

都市拠点の創出

2011年12月17日に3層構造の高架駅となった名鉄太田川駅の周辺は、まちのシンボルとなる50m歩道のケヤキ並木など、緑あふれる美しい駅前空間を創出するとともに、どんでん広場では「にっぽんど真ん中祭り」や「ウィンターイルミネーション」など、年間を通じて様々なイベントが繰り広げられています。また、駅の西側についても東側と一体的にデザインされた緑あふれる美しいまちなみを創出していきます。

どんでん広場 駅前広場

本市の玄関口である名鉄太田川駅の東側では、鉄道高架事業の完了に合わせて、緑あふれる美しい景観を誇り、交通結節点としての機能が充実した機能的で使いやすい駅前広場を整備しました。

また、駅前広場と一体的に整備した幅員50mの歩行者専用道路、50m歩道の中にある「どんでん広場」では、様々なイベントが年間を通して開催され、にぎわいあふれる市民の憩いの場となっています。



太田川駅前ロータリー
駅前広場のロータリーには、市の木「くすのぎ」と市の花「さつき」が植えられています。

壁画「くすのぎ」

太田川駅の自由通路には、姉妹都市であるトルコ共和国ブルサ市ニルフェル区にちなんで、トルコのイズニック財団によって制作されたイズニック・タイルの壁画が飾られています。壁画には大田町の大宮神社に育つ樹齢1000年と言われる市指定の天然記念物「大田の大樟」がイズニックのデザインで表現されています。



太田川駅前広場



ナンキンハゼの森とベンチ



噴水広場



芝生広場

第29回 都市公園コンクール 設計部門(小規模)で国土交通大臣賞受賞

都市構造の変革と地域の活性化、地域文化の発信のため、駅前の市街地に緑を主とした大面積の広場と歩道が形成されていることなど設計意図が明確であること、広場のデザインが優れていることなどが高く評価されました。

どんでん広場のイベント



にっぽんど真ん中祭り サテライト会場



大田まつり



ウィンターイルミネーション



施設 & アクセス

◎施設 /
噴水、芝生広場、イベント広場、
スモールガーデン等

◎名鉄電車「太田川駅」下車
◎ららバス、知多バス「太田川駅前」下車
☑公共駐車場(有料)160台



ニルフェルの泉
姉妹都市であるトルコ共和国ブルサ市ニルフェル区にちなんで、ブルサ産の大理石やイズニック・タイルを使用した庭園で、ニルフェルはトルコ語で睡蓮を意味することから、睡蓮の図柄がデザインされています。



森の小径
季節を彩る樹木の中には小径が隠れています。6月には満開のアジサイが楽しめます。



淡墨桜(みまもり桜)
岐阜県本巣市にある樹齢1500年以上の淡墨桜の子孫をどんでん広場に植樹したもので、多くの人が愛情を注ぎ、守りつないできた淡墨桜であることから、東海市の発展を見守りつづけてほしいという意味を込め、「みまもり桜」と命名しました。

太田川 駅西歩道



30m歩道
平成27年度末に完成する幅員30mの歩道は、駅前広場や50m歩道等に合わせて一体的にデザインした緑あふれる美しい駅前空間とします。また、にぎわいあふれる全天候型の歩行者空間を創出するため、大屋根を設置します。



大田公園へとつながる駅西の15m歩道



ヒカンザクラ(緋寒桜)
駅西の幅員1.5mの歩道には、沖縄県沖縄市との姉妹都市提携を記念したヒカンザクラが植樹され、春には鮮やかな濃いピンクの花が楽しめます。また、両市の友好の証として記念プレートが設置されています。

大田公園

供用面積
0.75ha

太田川から駅西歩道でつながる大田公園は、たくさんのお木々が季節を彩り、芝生が敷き詰められた美しい公園です。日米友好の証としてハナミズキが植樹され、淡墨桜、バラなどの花も楽しむことができます。



水のあるテラス



子ども広場

太田川駅東公共駐車場



駅東公共駐車場
東海市民交流プラザと連絡通路でつながる公共駐車場は、壁面に市の花である洋ランが描かれており、また、まちの美観の向上や環境に配慮して壁面緑化を行なっています。

